



日立社友クラブ 茨城支部

茨城支部 便り
第 40 号
2012年7月20日
編集兼発行人
長島 重和

HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI



撮影者：今井 信一
撮影日：平成 24 年 5 月 11 日
使用カメラ：Nikon M5000
シャッター速度：1/1600 秒 絞り：F9
場 所：福島県 須賀川牡丹園
撮影余話：写真五七五がデジカメクラブの協賛を得て 5 月 11 日吟行会を行いました。その時福島県の須賀川の牡丹園、大桑原つつじ園他に行きました。少し風があったのでシャッター速度を速くし過ぎました。須賀川は内陸部の町と想像してましたので、昨年の大震災の影響は軽微と想像してました。しかし大きな被害の出た災害地でした。町には至る所にまだ爪痕が残ってました。牡丹園は関係者の努力で復旧されてました。皆さんも是非行って下さい。

第 110 回 茨城支部総会

1. 日時：平成24年5月25日（金）11：10～14：30
2. 場所：ホテル天地閣（日立市）
3. 出席者：137 名
4. 総会概要：



退任のご挨拶をされる
佐藤一男支部長

- 白井副支部長の開会の辞と司会で、以下の順で滞りなく進められた。
- ① 過去 2 年間の 35 名の物故者への黙祷
 - ② 佐藤一男支部長より、「日立理科クラブ」設立など支部長在任 6 年間の思い出を語られ、今次総会をもって退任のご挨拶を頂いた。
 - ③ 長島重和副支部長より、支部活動状況の概要、支部会計決算について報告
 - ④ 藤森好則監事より、支部会計決算の監査報告
 - ⑤ 下坂卓夫同好会幹事長より、同好会の活動状況と収支決算の報告
 - ⑥ 過去 2 年間の米寿祝該当者 21 名・喜寿祝該当者 120 名のうち、当日出席者が紹介された。
 - ⑦ 約 10 年間に亘り、ホームページの管理にご尽力された山田和夫氏に対し、ホームページへの閲覧回数 10 万回を突破した節目に、氏へ感謝状が贈呈された。
 - ⑧ 平成 18 年からご指導頂いた佐藤支部長が退任され、新支部長に久野勝邦氏が就任、長島重和副支部長が退任 後任に谷口正俊氏、藤森好則監事が退任 後任に長島重和氏、香川伸夫支部事務局員が退任 後任に助川一弥氏が就任

- ⑨ 久野勝邦新支部長より就任のご挨拶を頂いた。
- ⑩ ㈱日立製作所 電力システム社 電力グループ 日立事業所 長澤克己事業所長より会社の概況説明を頂いた。
5. 懇親会：新任の谷口正俊副支部長の司会のもと、鷲山重也氏のご発声で乾杯の後、懇親会が開始された。2 年ぶりの再会、健康を喜び合い会員相互に近況報告、情報交換など、和気藹々とした雰囲気の中で進行し、最後に白井副支部長のご発声で、心一つに「一本締め」を行って閉会、再会を約して散会した。

新支部長挨拶



昨年地震津波や今年の突風竜巻と、茨城地区もこのところ不安定な環境が続いています。このような中で、前支部長佐藤さんの後を受けて、茨城支部長に就任致しました。我々の現役の時代は、安定した環境と経済成長が続いた時代でしたが、今やこれを乗り越えて次の時代を考えていくのが、我々の務めと思います。茨城支部の今後のあり方も、皆さん方のご意見を頂きながら考えていきたいと思っておりますので、ご支援・ご協力の程、よろしくお願い致します。
久野 勝邦

茨城支部からのお知らせ

- * 第 61-3 回 日立社友クラブ理事会報告
会員候補者から 55 名が入会を承認され、会員数は 5,318 名となった。
- * 第 24-4 回 茨城支部役員会報告
 - ・ 10 年間土浦地区役員をされていた大橋基宏氏の退任と、後任に綿森 溥 氏の就任が承認された。
 - ・ 今年度の総会/懇親会での日立工場歌の合唱は不適當であった。歌うとしたら社歌にすべきであった。今後この様なことが無いよう注意する。

日立の電界放射型電子顕微鏡

《日立グループで初の IEEE マイルストーンに認定》

齊藤 尚武



(株)日立製作所
及び(株)日立ハイ
テクノロジーズ
は、世界に先駆け
て「電界放射型電
子顕微鏡」を専用
化した功績に対し、「IEEEマイル
ストーン」の認定をうけ、今年の一
月三十一日水戸プラザホテルで認定楯
の贈呈式が行われました。

IEEEとは電気・電子・情報通
信分野の学会で、一六〇ヶ国に四〇万
人の会員を持つ世界最大の権威ある
学会です。ま



IEEE マイルストーン認定楯

た、IEEE
マイルスト
ーンとは、開
発から二五
年以上経過
し、社会や産
業の発展に
多大な貢献
をしたと認
定された歴
史的偉業を
表彰する制

度で、一九八三年に制定された
ものです。日本では八木アンテ
ナ、東海道新幹線、鉄道自動改
札や黒部第四発電所等に続き一
六件目ですが、日立グループと
しては初めての受賞です。今回
受賞した電界放射型電子顕微鏡
は、世界的に先駆的な研究者で
あったシカゴ大学のアルバー
ト・クリュー教授(故人)と共同
開発した装置です。

筆者は最初の製品開発から、
その後二〇年以上にわたる開発
推進を遂行してきたことにより



シカゴ大学のクリュー教授(前列左から
3人目)の指導を受けて1号機を開発
1970年、筆者は後列右から3人目

のフェイスイスツ
の研究者か
たの徹底
した指導の
体験は、我が
人生にとって
大変有意義で
かつ、本當に
生きがいを感じ
て仕事をでき
た期間でし
た。また、世
界に先駆けて
この電界放射
型電子顕微鏡
開発を決断し



IEEE マイルストーン贈呈式
筆者は後列左から二人目、前列左側より日
立ハイテクノロジーズ久田社長大林会長、
日立製作所中西社長



HFS-2 型電界放射型
電子顕微鏡

た会社幹部の先見性に改めて感謝申
しあげたいと思います。
左の写真が受賞対象の最初の商用
機HFS-2型です。電界放射型の威
力を発揮して当時として世界最高性
能を有し最先
端の研究者に
活用されまし
たが、ビジネ
ス的にはまだ
ヨチヨチ歩き
の段階でし
た。

また、この

装置開発には電界放射型電子銃を安
定動作させるため、従来より一百万倍
以上の超高真空技術が必要でありま
した。また当時の国産技術では不十
分であり、筆者らは宇宙開発で先行
している米国にわたり、必死にこの
技術を吸収して日立社内に生産技術
として確立しました。
それから一〇年、悪戦苦闘の技術
開発を継続して開発したのがS-9
00形です。これは百万倍の高性能
を誇る装置で、世界を震撼させてい
たエイズウイルスの観察に成功する
など、科学進歩に大きく貢献できる
装置として日立の電界放射型電子顕
微鏡を世界的に揺るぎない地位に確
立することができました。



世界で最初に観察された
エイズウイルス(80万倍)

電界放射型
電子顕微鏡は
さらに学術用
から産業用へ
の進化を大き
く加速しまし
た。日本の半
導体産業が世
界をリードし

ていた一九八五年頃より、半導体回路
はサブミクロンからさらにナノメー
トル(nm)レベルに微細化し、もはや
電子顕微鏡での検査が必要不可欠の
状況となりました。しかし、電子線照
射で半導体が破損しないことが必須
条件ですが、これに最適なのが低加速
電圧で高分解能性能を有するこの電
界放射型電子
顕微鏡であつ
たわけです。
そこで、筆者
らは日立全社
の開発プロジ
ェクトで装置
開発を担当
し、開発に成
功したのが半
導体専用の
「測長SEM
(下図)」です。



半導体専用の測長 SEM

分解能が2nm、一時間に三〇枚以
上の自動測定ができる装置で、今や半
導体産業になくてはならない装置と
して世界シェア七〇%以上を保持
し続け、今やグローバルスタンダード
となつて半導体産業に大きく貢献し
ています。

以上述べた成果が認められ、今回の
IEEEマイルストーン表彰につな
がったことは大変喜ばしい事であり、
今後ともこの技術の継続を願ってい
ます。(注 IEEEとは、Institute
of Electrical and Electronics Engi-
neers の略称)

齊藤 尚武氏 連絡先
〒310-0851 水戸市千波町 1799-132
電話 029-241-5251
メール: shobusaito@ybb.ne.jp

会員のたより

リレー随筆(40) バイク旅行の楽しみ

氏家 健二郎

定年退職後の趣味として、バイクでの旅行を楽しんでいる。バイク走行は自然を肌で感じながら風を切って走る爽快さもさることながら、200 kg以上もある鉄の塊の重量物を、駆動力、遠心力、重心移動のバランスの上で自由に操る心地よさと楽しさがある。



主にバイク旅行の行き先は、信州や東北地方が多いが、毎年夏には、一週間前後の日程で北海道を走ることになっている。北海道は、北海道独特の景色、広く走り易い道路、豊富な温泉、安くて美味しい食べ物と、何回行っても楽しい所である。特に、夏には全国から元気潑刺のバイク好きが集まってくる。近年は女性が元気良く、大型バイクで颯爽とツーリングを楽しんでいる一人旅の女性によく会う。また、50 ccのバイクで一ヶ月かけて北海道一周を目指している元気ジイさんなどもおり、こちらもつられて元気になってしまう。

今年の北海道ツーリングは、今まで主な所は廻っているので、滞在地を絞ってのノンビリ旅をしようと思

っており、今のところ知床周辺を考えている。

小生のバイク暦は遅くも遅く、66歳で乗り始めた。乗り始めたからには何としても一人前に乗れるようになりたくて、若い人に混じって運転技術習得の講習会に積極的に参加するなどして、技術向上のための努力をした。努力は裏切らないようで、自分では何とか一人前になったのではと思っている。経験して分ったことであるが、運転技術が向上すると運転に余裕ができ、事故防止の点で多いに役立つ。66歳から現在の72歳の6年間で走った距離は12万km、地球3周分で、我ながらよく走ったものである。



旅先での筆者と愛車
(カワサキ ゼファー750CC)

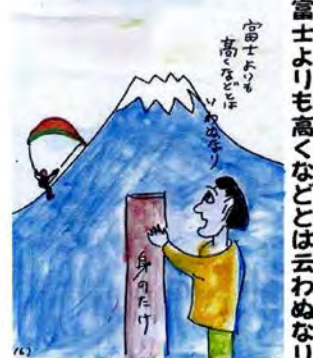
やはり物事、心に決めてそれなりの努力をすればそれなりの結果が付いてくるものだ実感している。これからは、折角親しくなったバイクであり、無理をせず己を豊かにするような旅をしたいと思っている次第である。

茨城支部最長老の漫画五七五



甲賀正三さん(98才元日立工場)から支部便り前報の写真五七五の記事を見てご自分の作品を送ってくれました。その中の4点をここに紹介します。

年齢を感じさせない筆のタッチ、世相の感じ方に、私どもの将来に希望を与えていただいた様に思います。
八巻秀雄記



新任支部役員挨拶

副支部長
谷口 正俊



昭和45年に日立工場に入社し、その後水戸工場、国分工場、再度日立工場、そして日立設備エンジニアリングと40年間茨城地区で勤務させていただきました。

今回茨城支部副支部長を拝命しました。微力ながら社友クラブ発展のために頑張りますのでよろしくお願いたします。

土浦地区担当
綿森 溥



昭和43年に日立製作所に入社、主に機電・電力関係のエンジニアリング業務に従事して参りました。

この度、社友クラブ茨城支部に入会させて頂き、地区代表委員を担当する事になりました。微力ながら頑張りますので、ご交誼・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

訃報 真に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。

衷心よりご冥福をお祈り致します。

櫻井 政歳	平成 23 年 12 月 11 日	享年 78 歳
大滝 忠夫	平成 23 年 12 月 21 日	享年 93 歳
藤崎 耿	平成 24 年 1 月 13 日	享年 77 歳
大川 幹彦	平成 24 年 3 月 15 日	享年 82 歳
弘津 哲二	平成 24 年 3 月 22 日	享年 75 歳
高橋 清	平成 24 年 4 月 15 日	享年 87 歳
古目谷 勲	平成 24 年 5 月 1 日	享年 75 歳
牛田 義幸	平成 24 年 5 月 4 日	享年 73 歳

同好会の行事ご案内（8月～10月）

1. 第53回研修会

【東京スカイツリーと東京ゲートブリッジ、他見学】

5月22日にオープンした東京スカイツリーと昭和33年に竣工した東京タワー、そして東京湾にかかる東京ゲートブリッジ(車中見学)の見学会を実施します。

- ・開催日：平成24年8月5日(日)
- ・集合場所：大甕駅前(常陽銀行大甕支店前)
- ・出発時刻：大甕駅前 7:00
(JR上り6:55着、下り6:52着を待って出発)
日立南ドライブイン 7:10
- ・帰着：大甕駅前 19:15頃の予定
- ・会費：10,000円(バス代、入場料、昼食代他)
- ・参加者募集は完了しております。
(入場券確保のため、支部便り発行前になつたことをご了解ください)
- ・申込先：石田 和夫 Tel/Fax：0294-34-0209
- ・E-mail：ishida.kazuo@nifty.com

2. 第50回歩こう会【平磯海岸コース】

平磯海岸は白亜紀層の岩石で知られていますが、茨城県北ジオパークの指定もありアンモナイトなど古代に思いを馳せる景勝地です。そのような見方で平磯海岸を歩くのは如何でしょうか。皆様のご参加をお待ちします。

- ・開催日：平成24年9月26日(水)
雨天延期10月10日(水)
- ・集合：ひたちなか海浜鉄道 阿字ヶ浦駅
10:00スタート
日立発8:42-勝田着9:18 乗換
勝田発9:22-阿字ヶ浦駅着9:48
- ・コース：同駅一酒列磯前神社一比観亭跡一観瀾所
鯨の大ちゃん(昼食)一水門帰帆一那珂湊
駅14:00解散 全長7.5Km 平坦地
- ・持参品：弁当、飲み物
- ・会費：200円(非会員はプラス300円)
- ・申込期限：9月19日(水)
- ・申込先：垣貞 玲吉 Tel/Fax：029-274-1727
E-mail:ryk888@pure.ocn.ne.jp

3. 定例行事予定一覧(開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡致します。)

グループ名	連絡先	実施日(曜日)			場所	時間	備考
		8月	9月	10月			
野鳥自然観察グループ	本宮公夫 0294-42-3576 motokimi@peach.ocn.ne.jp	休会			休会		参加費：¥200/回 原則雨天中止
			17(月)		栗原	9:00～	
				15(月)	赤羽緑地	9:00～	
囲碁の会	日立地区 助川一弥 0294-24-3768 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	8(水) 22(水)	12(水) 26(水)	10(水) 24(水)	同好会本部	10:00～ (9:30～)	参加費：9/12(水)の 大会のみ¥1500/回
	勝田地区 七海 清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	16(木)	20(木)	18(木)	大島コミュニティ センター	9:00～	
料理教室	澁口七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	— 27(月)	10(月) 24(月)	9(火) 22(月)	明治商会	10:00～	参加費：¥1600/回
卓球クラブ	綿引邦彦 0294-37-1491 perroygato4923@net1.jway.ne.jp	1、8、 29(水)	5、12、 19(水)	3、10、 17(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ：¥2500/年
デジカメクラブ	高原邦明 0294-53-7101 k-takahara@rio.odn.ne.jp	6(月)	10(月)	1(月)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
写真五七五	八巻秀雄 0294-34-4173 yamaki@green.ocn.ne.jp	3(金)	7(金)	4(木)	大久保 交流センター	9:00～ 12:00	参加費：¥300/回 昼食別途
パソコングループ	HPの会 中村 進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	7(火)	4(火)	2(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
	基礎講座 山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	9(木)	11(火)	9(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食代含む
	勝田地区 渡部喜久雄 029-282-7633 kikuo_wa@d1.dion.ne.jp	28(火)	25(火)	23(火)	ひたちなか市 ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費：¥700/回
	Photoshop 勉強会 安田 出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	21(火)	18(火)	16(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費：¥800/回 昼食代含む
Dreamweaver 勉強会		30(木)	27(木)	25(木)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費：¥800/回 昼食代含む

お知らせ：「歴史探訪」グループは、平成24年6月付けで発展的解消とし「研修会」グループと併合して運営することになりました。今までのご協力に感謝申し上げます。

編集後記 今40号の編集から、長島が編集委員長を引き継ぎました。多くの会員の皆様に紙上へ登壇を願い、親しみ易い紙面作りに編集委員一同努めて参ります。配達ボランティアの方々には日頃からお世話になっていますが、引き続きご協力をよろしくお願い致します。

2年振りの総会が盛会に終了しましたが出席者数の減少が気になります。

今号3ページ「漫画五七五」原作者、98歳を迎えられた甲賀さんの英気を頂いて会員の皆様、元気に過ごしましょう。
長島 重和